

避難情報を5段階の「警戒レベル」でお知らせします

大雨などによる災害の危険度をわかりやすく伝えるため、下記の5段階の「警戒レベル」を用いた避難情報等の運用が開始されています。情報を正しく理解し、警戒レベルに応じた適切な避難行動をとりましょう。

警戒レベル ※1	避難行動等	避難情報等
警戒レベル 5 (災害発生)	すでに災害が発生しています。命を守るための最善の行動をとりましょう。	災害発生情報 ※2 (町が発令)
警戒レベル 4 (全員避難)	速やかに避難場所へ避難しましょう。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう。	避難勧告 避難指示(緊急) ※3 (町が発令)
警戒レベル 3 (高齢者等は避難)	避難に時間を要する方(高齢者、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は、避難しましょう。その他の方は、避難の準備を整えましょう。	避難準備・ 高齢者等避難開始 (町が発令)
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 (気象庁が発表)
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 (警報級の可能性) (気象庁が発表)

- ※1 警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。
 ※2 災害発生情報は、災害が発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令するものであり、必ず発令されるものではありません。
 ※3 避難指示(緊急)は、地域の状況に応じて緊急的または重ねて避難を促す場合等に発令されるものであり、必ず発令されるものではありません。

令和2年度 町行事の開催中止のお知らせ

今年度の町行事のうち、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、開催中止を決定した行事についてお知らせします。
 楽しみにされていた皆様には申し訳ございませんが、ご理解のほどお願いします。

月	日	行事名	問い合わせ
9月	6日(日)	扶桑町総合防災訓練	災害対策室 内線 352
	6日(日)、13日(日)	扶桑町親善ソフトボール大会	総合体育館 ☎(93)2441
10月	4日(日)	町民体育祭	総合体育館 ☎(93)2441
	11日(日)	町民茶会	生涯学習課 ☎(93)5200
	17日(土)	敬老観劇会	介護健康課 内線 233,235
	24日(土)	ふそう町民まつり	政策調整課 内線 316
	30日(金)～11/1(日)	扶桑町文化祭 (老人クラブ連合会・女性の会連絡協議会)	生涯学習課 ☎(93)5200
11月	1日(日)	扶桑町消防観閲式	災害対策室 内線 352
	6日(金)～8日(日)	扶桑町文化祭(文化協会)	生涯学習課 ☎(93)5200
	23日(月・祝)	金婚式	介護健康課 内線 233,235
	29日(日)	扶桑町走ろう会	総合体育館 ☎(93)2441

※詳細については、直接担当課等までお問い合わせください。

令和2年度

扶桑町総合防災訓練の中止について

災害対策室 内線 352

9月6日(日)に扶桑東小学校で予定していましたが令和2年度扶桑町総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、中止といたします。なお、来年度は、扶桑東小学校で改めて開催する予定です。

災害時に備え、各家庭において次のことをあらかじめ準備しておきましょう。

避難所、避難場所の確認

防災マップを活用して避難所や避難場所(災害の種別ごとに)を確認し、たどり着くまでの安全なルートも実際に歩いて確認しましょう。

お住まいの地域について確認する

「避難」とは「難」を「避」けることであり、ご自宅での安全確保が可能な方は、感染症のリスクを負ってまで避難所へ行く必要はありません。また、避難所が過密状態になることを防ぐため、安全な地域にお住まいの親戚や友人の家等への避難も検討してください。また、避難所への避難が必要な場合は、マスクや体温計、上履き、ごみ袋等を持参し、基本的な感染症対策を行ってください。

備蓄品の用意

食糧は7日分を用意しましょう。飲料水は一人1日3リットル必要です。定期的に中身をチェックし、古いものから使用して新しいものを入れ替えましょう。

災害用伝言ダイヤル(171)

災害時にはNTTの災害用伝言ダイヤルサービスが提供されます。毎月1日と15日は体験利用が可能ですので、家族で体験利用をしてみましょう。

家族の安否確認方法

上記の災害用伝言ダイヤルの利用方法を確認したり、災害時の集合場所をあらかじめ決めておきましょう。

防災情報の入手方法

防災に関する情報はテレビやラジオだけでなく、ひまわりあんしん情報メールや防災行政無線でもお知らせします。また、気象情報は気象庁のホームページ等から積極的な情報収集をしましょう。

家の中の安全対策をしておく

大規模地震発生時には「家具は必ず倒れるもの」と考えて、家具の固定を行い、家具の向きや配置を工夫しましょう。地震対策補助金(最大1万円の補助)もご活用ください。